

☆☆ 松田 喬さん（副会長） ☆☆

観察会などで、常に一眼レフカメラを手にした背の高い人をご覧になった方は多いことでしょう。

その偉丈夫いじょうぶのような人こそ副会長の松田さんです。

北海道生まれの千葉県育ちで、中学時代は昆虫少年でした。以来、動植物への関心を持ち続け、埼玉県の高校での生物の教員生活を経て、2000年にさくら市狭間田に転入しました。その理由は、何とこの地の昆虫が豊かだったからということです。

松田さんは埼玉県の動物誌編纂のための調査や国の天然記念物の鳥類調査などに参加し、また、カッコウの生態を共同研究して「カッコウの子育て作戦 鳥の研究」（共著＝あかね書房 刊）を出版したように、調査研究は主に野鳥を対象としてきました。38年に及ぶ写真歴でも、当然、野鳥が中心でしたが、現在はハチを中心とした昆虫にレンズを向けているそうです。

昆虫、野鳥、写真と何でもござれで、いかにも当会にふさわしい人材の一人が松田さんです。



（庶務：さくら市ミュージアム 副館長 中野 英男）